



栃木県立宇都宮白楊高等学校



全
日
制



所在地 〒321-0954 宇都宮市元今泉8丁目2番1号
 電話 028-661-1525
 F A X 028-660-4540
 U R L <http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyahakuyo/nc2/>
 創立 明治28(1895)年
 課程 全日制課程
 設置学科 農業経営科・生物工学科・食品科学科・農業工学科・
 情報技術科・流通経済科・服飾デザイン科
 生徒数 849名(男子372名 女子477名)
 (令和3年5月1日現在)
 利用交通機関 JR宇都宮駅から徒歩15分。
 関東バス停留所「白楊高校」より徒歩1分。

I 学校の概要

1 教育目標

一人ひとりの個性を伸ばし、創造性に富む豊かな人間性を育て、明るく健康で、幅広い知識と技術を身につけた産業人を育成する。

2 目指す学校像

- 専門的な知識・技術の習得と多様な選択授業や研究活動をととして、幅広く深みのある専門教育が実現できる学校
- 専門教育を踏まえ、上級学校への進学、関係企業への就職等が充実している学校
- キャリア教育や組織的な生徒指導をととして豊かな人間性をはぐくみ規律ある態度を養う学校
- 地域との交流や研究活動をととして地域の活性化に貢献できる学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標、目指す学校像を十分に理解し、本校を強く志望する生徒で、(1)、(2)に該当する生徒
 (1) 学科に対する興味・関心が高く、明確な目的意識をもって、意欲的に学習活動に取り組む生徒
 (2) 部活動・生徒会活動などの特別活動や、ボランティア活動・地域交流活動などに積極的に取り組む生徒

4 沿革

明治28年、栃木県簡易農学校として創設し、昭和23年、栃木県立宇都宮農業高等学校と改称しました。平成3年4月に栃木県立宇都宮白楊高等学校と改称し、情報技術科、流通経済科、服飾デザイン科の3学科が新設され、県内初の総合選択制専門高校として誕生しました。

平成27年度に創立120周年記念式典を迎え、今年度126年目となります。

5 特色

○自分にあった学びができます。(総合選択制)

将来の進路希望に応じて、学科の枠を超えて幅広い科目を学ぶことができます。自分の学科の専門性を深めたり、他の学科の関心ある専門科目を学んだり、進学に備えて普通科目の実力アップを図ったりすることができるため、国公立大への進学や県内有名企業への就職の両面で万全です。

○体験をととした知識・技術が身につきます。

自分の学科で学んだ専門知識を、学科部の活動や課題研究をととして地域での社会貢献の実践に生かして、全国レベルの実績を生んでいます。

○進路指導・キャリア教育が充実しています。

進学・就職に向けた校内の指導体制が整備され、100%現役合格を達成しています。キャリア形成支援事業、インターンシップ(職場体験)、外部講師による小論文講座、宇大授業公開受講、模擬面接指導、大学共通テスト課外、進学・就職ガイダンスなどがあります。

○資格取得への強力なバックアップがあります。

専門科目は誰もが初めて学ぶものなので学習に不安を感じないよう放課後に課外があります。難易度の高い資格取得へも挑戦し、運行管理者試験や測量士補試験などの国家資格に合格する生徒が増えています。



大学講師による出前授業



進路ガイダンス



校内プロジェクト発表会

Ⅱ 学科・資格取得紹介

1 農業経営科



果樹

農業の基礎的な知識・技術の理解を深め、3年間を通して栽培・飼育の知識・技術を身につけます。教室で学習した内容を実習で実践しながら知識・技術を学ぶことができます。また、命の大切さを学び食に対する感謝の気持ちも身につきます。

〈資格取得〉

危険物取扱者全類、日本農業技術検定2・3級、毒劇物取扱者 他

2 生物工学科

植物・微生物・動物のバイオテクノロジーを中心に学びます。3年間の学習で、バイオテクノロジーの基礎的な知識と技術を身につけることができます。専門性を活かして、校外での実習も行います。

〈資格取得〉

初級バイオ技術者、日本農業技術検定3級、危険物取扱者全類、フラワー装飾技能検定3級、生物分類検定 他



特定外来种植物の抜き取り

3 食品科学科



食品製造

食品の製造の原理や技術、食品成分の働きや定性・定量実験、微生物の利用などについて学びます。

〈資格取得〉

日本農業技術検定2・3級、食の検定食農3級、食生活アドバイザー検定2・3級、危険物取扱者全類、毒劇物取扱者 他

4 農業工学科

測量、農業土木設計、農業土木施工、水循環などの授業を通して、社会基盤整備に携わる上で必要な専門的な知識と技術について学びます。また、総合実習や課題研究などの実習を中心とした授業では、主体的に学習し自ら課題を発見し、それを解決に導く力を身につけます。

〈資格取得〉

測量士補、2級土木施工管理技術検定、小型ボイラー、危険物取扱者全類、小型車両系建設機械技能講習、フォークリフト技能講習 他



測量

5 情報技術科



工業技術基礎

工業（特に電気電子・機械・コンピュータ）についての基礎的な知識や技術を習得し、更にプログラミング技術やハードウェア技術を用いた制御技術についてより専門的に学習します。

〈資格取得〉

計算技術検定3級、パソコン利用技術検定2級、情報技術検定2級、小型車両系建設機械（機体重量3t未満）、アーク溶接、ITパスポート、危険物取扱者乙種4類、第2種電気工事士 他

6 流通経済科

商業分野の中で、流通経済に関する専門的な知識や技術を習得し、豊かな人間性を育み経済社会で活躍できる人材を育てます。資格取得、競技大会やコンクールへの参加、調査研究活動を軸に学習しています。

〈資格取得〉

全商簿記実務検定1級、全商珠算電卓実務検定1級、全商会計実務検定、全商ビジネス文書実務検定1級、全商情報処理検定1級、全商商業経済検定1級、全商英語検定1級、秘書検定2・3級、日商簿記検定2級、日商リテールマーケティング検定3級、ITパスポート、運行管理者試験 他



販売実習（学校祭）

7 服飾デザイン科



服飾手芸（編み物）

服づくりの基礎的な知識・技術、ファッションデザインの理解を深め、3年間を通して洋服・和服の技術を身につけます。一人に1台の職業用ミシンをはじめ恵まれた施設、少人数制の授業という環境の中で、実践的・体験的に学ぶことができます。

〈資格取得〉

家庭科被服製作技術検定1級（洋服、和服）、色彩検定2・1級、ファッションビジネス能力検定2・3級、ファッション販売能力検定2級 他

Ⅲ 進路状況（過去3年間）

1 国公立大学

岩手県立大、秋田県立大、福島大、宇都宮大、高崎経済大、新潟大、静岡県立農林環境専門職大、琉球大、長岡技術科学大、長岡造形大 等

2 私立大学

酪農学園大、仙台大、足利大、宇都宮共和大、国際医療福祉大、作新学院大、白鷗大、高崎商科大、日本工業大、埼玉工業大、女子栄養大、文教大、千葉工業大、千葉商科大、北里大学、国士舘大、駒澤大、杉野服飾大、大東文化大、拓殖大、専修大、帝京大、東海大、東京東京農業大、東洋大、日本大、文化学園大、法政大、立正大、神奈川工科大 等

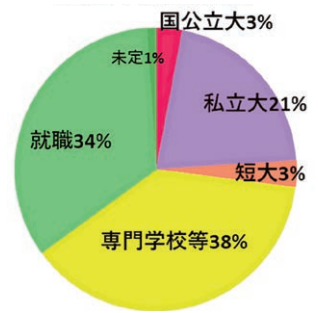
3 短大・専門学校など

足利短大、宇都宮短大、宇都宮文星短大、國學院大學栃木短大、作新学院大学女子短大、佐野日本大学短大、埼玉女子短大、杉野服飾大学短大、栃木県立衛生福祉大学校、栃木県農業大学校、栃木医療センター付属看護専門、国際医療福祉大学塩谷看護専門、獨協医科大学付属看護専門、宇都宮日建工科専門、宇都宮ビジネス電子専門、大宮国際動物専門、大原簿記情報ビジネス医療福祉専門、IFC調理師専門、IFC栄養専門、エスモードジャパン東京校 等

4 就職

栃木県職員、自衛官候補生、栃木県警察、宇都宮市役所、下野市役所、国土交通省東北地方整備局、宮内庁御料牧場、宇都宮農業協同組合、塩野谷農業協同組合、足利銀行、あづま食品、宇都宮種苗、エバラ食品工業、オータニ、キャノン、クボタ、神戸製鋼所、山王テック、三和テッキ、SUBARU、サカロジスティックス、住友電気工業、住友電工産業電線、栃木銀行、日産自動車、日本郵便、ハネクトーン早川、久光製薬、日野自動車、ファナック、マ・マーマカロニ、丸永製菓、ミットヨ宇都宮事業所 等

令和2年度進路状況



Ⅳ 特別活動等の紹介

1 部活動

運動部・文化部のほかに、学科の学習を深める部など、36種類の部活動があります。

運動部：野球、サッカー、陸上競技、ソフトテニス、馬術、弓道、山岳、柔道、剣道、バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球、ダンス

文化部：美術、コミックイラストレーション、囲碁将棋、華道、茶道、吹奏楽、写真、邦楽、JRC、軽音楽、科学、演劇、外国語

学科部：農業科学、環境科学、生物工学、食品科学、電算機、電子技術研究、商業、ワープロ、服飾芸

2 学校行事、生徒会行事等

1年生の田植え実習、芸術鑑賞会、ニュージーランド研修、修学旅行、学校祭（白楊祭）、スポーツ大会、球技大会、大学との連携講座、学科に係る施設の訪問見学などがあります。



〈サッカー部〉



〈弓道部〉



〈野球部〉



〈生物工学部〉



〈食品科学部〉



〈茶道部〉



〈1学年田植え実習〉



〈スポーツ大会〉

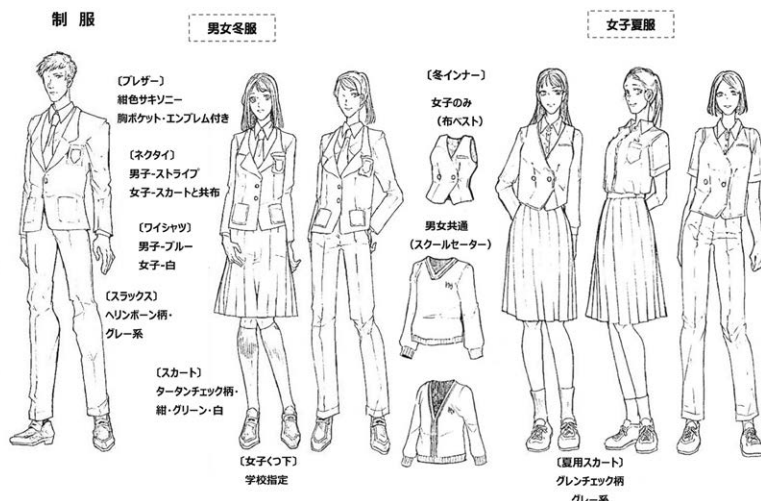


〈オリオンスクエアでの販売実習〉



〈ファッションショー〉

V 制服



VI 特色選抜について

1 定員の割合

全学科30%程度

2 出願するための資格要件

基本的な生活習慣と本校の学習に対応できる基礎学力を身に付けた者で、次の（１）に該当する者、または（１）、（２）の両方に該当する者〔（２）においてはア、イ、ウのいずれか〕

（１）学科資格要件

- 【農業経営科】 植物の栽培や家畜の飼育に興味・関心のある者
- 【生物工学科】 植物や動物、微生物の実験・研究に興味・関心のある者
- 【食品科学科】 食品の成分や製造・加工、流通に興味・関心のある者
- 【農業工学科】 土木に関することや環境保全に興味・関心のある者
- 【情報技術科】 ものづくり、情報技術に興味・関心があり、工業のスペシャリストを目指す者
- 【流通経済科】 流通経済、商業全般に興味・関心があり、商業のスペシャリストを目指す者
- 【服飾デザイン科】 被服製作、服飾に興味・関心のある者

（２）特別活動等資格要件

ア【部活動等】

中学校在学時に、部活動等において優れた活動内容を有し、本校入学後、本校の教育活動に積極的かつ継続的に活動する意志のある者（団体活動等においては中心的メンバーで活躍した者）

イ【生徒会活動、ボランティア活動等】

中学校在学時に、生徒会活動やボランティア活動等において継続的に活動した実績を有し、本校入学後も活動を継続する意志のある者（生徒会活動においては会長、副会長、団体活動においては中心的メンバーやリーダーとして活躍した者）

ウ【その他】

中学校在学時に校外での活動（スポーツ・文化活動）において優れた活動内容を有し、本校入学後も活動を継続する意志のある者で本校の教育活動に貢献が期待される者

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接15分程度（学科に関する口頭試問を含む。）
小 論 文	時間50分、字数500～600字

4 その他、特記事項

なし

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
- 3 調査書の「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」については、資格要件に該当するものを評価する。
- 4 調査書の「特別活動の記録」及び「行動の記録」は段階評価を行う。
- 5 面接及び小論文は段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に審議し、総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の70%以内の者）で、資格要件を十分に満たし、面接、小論文、特別活動の記録及び行動の記録の評価がいずれも優秀である者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての資料を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。